



日本共産党

ジェンダー平等

だれもが“自分らしく”  
生きられる社会へ

ジェンダー平等指数  
日本は世界の中で

総合120位(153か国中)  
経済 117位 教育 92位  
政治 147位 健康 65位

世界経済フォーラム「ジェンダー・ギャップ指数2021」

コロナ禍で真っ先に解雇されているのが女性。自殺者も急増。あとをたたない、セクハラや性暴力、自民党政治家の女性蔑視発言…女性が生きづらい社会を変えることは国民みんなの課題です。



おくだ智子はただちに取り組みます

- 男女の賃金格差をなくす  
現状は、非正規を含めた平均給与(年収) 男性=540万円 女性=296万円
- 保育所増設、学校給食の無償化、子育て環境整備
- 性暴力の根絶へ—「同意要件」の新設など法整備
- 選択的夫婦別姓制度の実現。同性婚を認める法改正

埼玉2区(川口市)から  
初の女性国会議員を

「共産党ってこんな政党」



衆議院選挙の  
投票方法  
(制度解説)

比例代表は「日本共産党」と政党名で  
(候補者名を書くと無効になります)

小選挙区は「候補者名」で投票します

だれひとり  
とり残さない！

いっしょに  
つくりましょう

いのち、  
くらしを  
守る政治に

埼玉2区(川口市)から  
「市民+野党」の共同で  
政権交代の大きな流れを

#比例は

日本  
共産党

jcp 一埼玉南部



くらしの現場の声で政治を変える

おくだ  
智子

- 1968年鳩ヶ谷本町生まれ
- 東京家政大学卒業・栄養士
- 市議4期、県議1期
- 家族 夫、長男(中学2年)、義父、猫

21かわぐち 2021年9月号外 発行/日本共産党埼玉南部地区委員会 tel.267-8411

日本共産党埼玉南部地区委員会の見解を紹介します



子育てしながら議員活動を続けた**おくだ智子**。お母さんたちの声をもっと政治に届けたいと全力！

さあ総選挙 **市民と野党の共闘で政治を変えましょう**

「国保・介護制度の改善」「子育て支援」「水害対策」「市内公共交通網の整備」…**おくだ智子**は議員時代も、その後もいつも暮らしの現場の声を届け、政治を動かす先頭に。「市民と野党」で力をあわせ、自公政権に変わる新しい日本と川口市をつくります。



2020年1月(川口駅前)

# 市議4期、県議1期 — いつも市民の願いに全力

## 日本共産党 **おくだ智子** 政治を変えます

「助かる命が失われる」ことは絶対にあってはならない

### 「なにより、命」

つらぬく政治に転換

おくだ智子と日本共産党は、「コロナ対策は大規模検査と補償を一体に」と要求し、持続化給付金の支給、10万円の給付金などを実現。市政でも市独自の支援金の支給を実現する大きな力になってきました。

### コロナ収束のために

- 「原則自宅療養」方針の撤回と臨時の医療施設の大増設
- 迅速なワクチン接種と一体に大規模なPCR検査の実施
- 中小業者、非正規、フリーランス、文化・芸術、生活困窮者への十分な補償



国会に請願書提出

大企業には至れり尽くせり、国民には「自助努力」押しつけから

### 「くらし・家計」

応援の政治にチェンジ

コロナ禍で大変な時に水道料金を25%も値上げした川口市。高すぎる国民健康保険税や介護保険料も市民生活を圧迫。この政治の根底にあるのが、大企業の儲け優先で国民生活そっちのけの自公政治です。

### くらしに希望を

- 国庫補助の拡充で水道料金の引き下げ
- 公費助成の維持・拡充で国民健康保険税、介護保険料の引き下げ
- 高齢者の医療費負担増中止
- 18歳まで医療費を無料に



「不安定雇用押しつけ」「中小企業切り捨て」の政治から

### 「雇用・営業」

を守るルールある社会に

消費税を10%に増税したうえ、コロナ禍でも雇用や中小企業を守るまともな対策を実施しない自公政治。日本経済の主役にふさわしい中小企業支援の抜本強化。人間らしく働ける雇用のルールを確立します。

### 仕事・営業に安心を

- 消費税は5%に減税
- 中小企業支援と一体に最低賃金を時給1500円に
- 医療・介護・保育などで働く労働者の待遇改善
- 正社員が当たり前前の社会
- 都市農業を保護・育成



# # 比例は共産党 「市民＋野党」で政権交代。新しい日本を